

令和 3 年 度

新潟市文化財調査概要

新潟市教育委員会



金銅装笈 (令和4年3月25日新潟県文化財指定)



新潟市文書館 (令和4年1月8日開館)

目 次

I	令和3年度文化財調査概要	
1	文化財保護体制と文化財の現況	1
	(1) 文化財保護体制	
	(2) 令和3年度組織図	
	(3) 文化財の現況	
2	一般文化財	3
	(1) 文化財の新規指定及び指定解除	
	(2) 第25期新潟市文化財保護審議会	
	(3) 歴史資料の保存	
	(4) 一般文化財の調査、保護、活用	
	① 名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備事業	
	② 重要文化財（建造物）旧笹川家住宅保存整備事業	
	③ 住吉祭 纏（四番組・五番組・二十番組）の調査について	
	④ 動く市政教室	
	⑤ 市政さわやかトーク宅配便	
	⑥ 新潟市文化財保護調査事業費補助金の交付	
3	埋蔵文化財	21
	(1) 概要	
	(2) 史跡の保存活用事業	
	(3) 文化財センター活用事業	
II	資料	26
1	国・県・市指定文化財、国登録文化財一覧表	
2	区別・ジャンル別文化財件数表	
3	歴史文化課等の変遷	

I 令和3年度文化財調査概要

1 文化財保護体制と文化財の現況

(1) 文化財保護体制

文化財保護事務は教育委員会の事務であるが、平成11年度に教育委員会生涯学習課等の所管事務を引き継ぎ市長部局である総務局国際文化部歴史文化課が設置され、それ以降歴史文化課が補助執行している。

令和3年4月1日現在、新潟市文化スポーツ部歴史文化課は、課長以下23名の正規職員と、会計年度任用職員で構成されている。

また、埋蔵文化財及び有形民俗文化財を保存・活用する施設として準課相当の機関の新潟市文化財センターがあり、職員は所長以下11名の正規職員と、会計年度任用職員で構成されている。

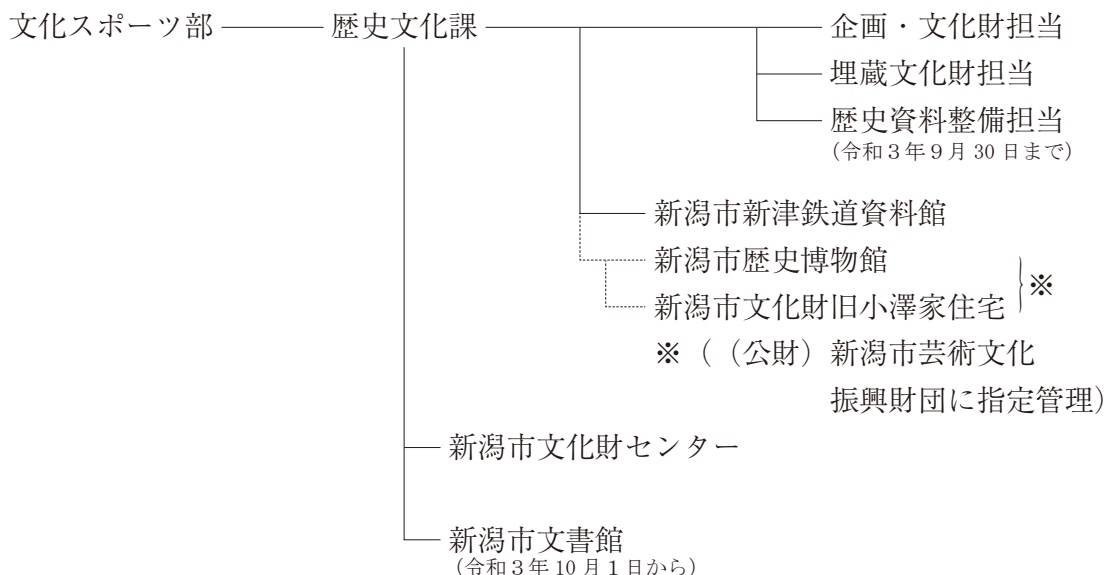
また、令和3年10月1日に、歴史的に重要な公文書等を適切に保存し、市民等の利用に供するための施設として北区太田に新潟市文書館を設置した（開館は令和4年1月8日）。

また、各区役所地域総務課等が各区の文化財に関する業務を所管し、区役所に設置される一部の機関（北区郷土博物館、西蒲区巻文化会館）も文化財に関する業務を所管している。さらに必要に応じて、地区公民館の職員に各区地域総務課等の併任発令を行い対応している。

市内の歴史文化施設については、歴史文化課が新潟市文化財センター、新潟市文書館、新潟市新津鉄道資料館、新潟市歴史博物館を所管し、それ以外を区役所が所管している。

歴史文化課等の変遷については「II 資料」に掲載している。

(2) 令和3年度組織図



（３）文化財の現況

令和３年度、新潟市内の文化財新規指定及び解除は次の通りである。

県 新規指定 ２件「金銅装筧」（有形文化財（工芸品））

「延命寺遺跡出土品」（有形文化財（考古資料））

市 指定解除 １件「鍔金装筧」（金銅装筧の名称で県指定されたことに伴い市指定解除）

令和４年３月31日現在、市内に存する指定文化財は計324件（国21件、県43件、市260件）、国登録文化財は36件である。

文化財の件数（区別の件数、種類別の件数）と、指定文化財及び登録文化財の一覧表は「Ⅱ 資料」に掲載している。

2 一般文化財

(1) 文化財の新規指定及び指定解除

① 県文化財の新規指定及びそれに伴う市文化財の指定解除

ア ^{こんどうそうおい}金銅装笈

新潟県教育委員会は、令和4年3月25日付で「金銅装笈」を新潟県文化財に指定した（新潟県教育委員会告示第4号）。これにより、新潟市文化財保護条例第4条第2項の規定により、県指定と同日付で「鍍金装笈」の名称による市指定が解除された。



金銅装笈（開放状態）

(ア) 種 別 有形文化財（工芸品）

(イ) 名 称 金銅装笈

(ウ) 員 数 1 背

(エ) 法 量 幅65.0cm
奥行32.0cm
高78.5cm

(オ) 所 有 者 宗教法人 青龍寺

(カ) 所 在 地 新潟市西蒲区石瀬3674

(キ) 概 要 山岳信仰の拠点である多宝山の麓に立地する青龍寺に伝えられた木製漆塗り四脚の箱型笈である。

金銅装笈と通称される形式で、正面に仏教図像を表した金銅板を貼る。

金銅板を正面全面に使用し、毛彫りを加える作風は「金銅板貼り式」と呼ばれ、15～17世紀初めの製作と考えられる。

全体的に経年による汚損や破損が認められるものの、本作は15～17世紀初めの信仰と工芸の在り方を示す文化財として重要であり、特に桃山時代以前の作例は数が少なく貴重である。

(ク) 県指定までの経緯

平成7年9月12日 「鍍金装笈」の名称で岩室村文化財に指定される。

(平成17年3月新潟市文化財に継承)

令和4年1月25日 県教育委員会が県文化財への指定について県文化財保護審議会に諮問

令和4年2月18日 県文化財保護審議会が県文化財に指定するよう答申

令和4年3月25日 県文化財指定の県報告示、市文化財指定解除

イ ^{えんめいじいせき}延命寺遺跡出土品

新潟県教育委員会は、令和4年3月25日付で「延命寺遺跡出土品」を新潟県文化財に指定した（新潟県教育委員会告示第4号）。延命寺遺跡出土品は延命寺遺跡（新潟県上越市）の出土品で、新潟県埋蔵文化財センター（新潟市秋葉区）に収蔵されている。

(2) 第25期新潟市文化財保護審議会

① 委員名簿

(任期：令和2年6月1日～令和4年5月31日 役職等は令和4年3月31日現在)

役職	氏名	所属・職名等	専門分野等
会長	森田 龍義	新潟大学名誉教授	記念物（植物）
副会長	坂井 秀弥	公益財団法人大阪府文化財センター理事長奈良大学名誉教授	記念物（史跡） 有形文化財（考古資料）
委員	浅倉 有子	上越教育大学大学院学校教育研究科教授	有形文化財 （歴史資料〔近世史〕）
委員	岩田 多佳子	一般社団法人安吾顕彰会理事	有形文化財（絵画・美術工芸品）
委員	小田 節子	元新潟市立内野中学校教諭	無形民俗文化財（邦楽）
委員	加賀谷 真梨	新潟大学人文学部准教授	有形・無形民俗文化財
委員	栗田 裕司	新潟大学理学部准教授	記念物（地質鉱物・石油地質）
委員	黒野 弘靖	新潟大学工学部准教授	有形文化財（建造物）
委員	中村 元	新潟大学人文学部准教授	有形文化財 （歴史資料〔近現代史〕）
委員	松岡 久美子	近畿大学文芸学部准教授	有形文化財 （彫刻・美術工芸品）
委員	山崎 誠子	日本大学短期大学部准教授	記念物（名勝）

② 会議の概要

今年度は1回の会議を開催した。会議の概要は次のとおりである。

第25期第1回会議

期日：令和4年3月18日

場所：書面開催

内容：【議 事】

会長・副会長の選出

【報告事項】

(ア) 新遺跡「角田浜妙光寺山古墳」の発見について

令和4年2月に「角田浜妙光寺山古墳」が新潟県遺跡台帳に登録されたことに伴い、古墳発見の経緯及び概要について報告した。

- (イ) 名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備事業の進捗状況について
令和元・2年度事業の概要について報告した。
- (ウ) 重要文化財旧笹川家住宅耐震診断結果について
平成30年度から令和2年度にかけて実施した耐震基礎診断の結果を報告した。
- (エ) 天然記念物鳥屋野逆ダケの藪の開花状況について
令和元年度の第24期文化財保護審議会第2回会議で初めて報告した鳥屋野逆ダケの藪におけるハチクの開花現象について、その後の経過として、令和2・3年度に藪の西側の一部で再生竹と呼ばれる細い竹の開花が見られたことを報告した。
- (オ) 市外に寄贈された文化財の取扱について
新潟市文化財「布目遺跡出土尖底深鉢形土器」（考古資料）が東京国立博物館に寄贈されたことについて、本市域内の遺跡で出土し、本市の歴史上価値の高いものであることから、市指定を解除しないものとすることを確認した。
- (カ) 近年の新潟市文化財保護調査事業費補助金の実績について
令和元・2年度の補助実績について報告した。
- (キ) 新規登録された国登録有形文化財について
令和3年2月に新規登録された旧片桐家住宅主屋・土蔵について報告を行った。

(3) 歴史資料の保存

① 文書館の開館

新潟市では、歴史的に重要な公文書等を適切に保存し、市民等の利用に供するための施設として、令和4年1月8日に「新潟市文書館」を開館した。

開館に先立ち令和3年に公文書の管理に関する基本的事項を定めた「新潟市公文書管理条例」が制定され、市政を検証するために後世に残すべき重要な文書のうち、保存期間が満了した行政文書や、個人等から寄贈された文書などは「特定歴史公文書」と位置付けられた。

文書館では、同条例の趣旨にのっとり、特定歴史公文書を収蔵庫等で保存し、市民等からの利用申請に基づき利用（閲覧・複写）提供を行うとともに、所蔵資料の公開などにより、新潟市の歴史に関する調査・研究を支援している。

施設の整備にあたっては、平成30年3月に閉校した北区の旧太田小学校の校舎を活用することとなり、令和元年度に基本・実施設計、令和2年度に改修工事を行い、令和3年度は開館に向け必要な環境整備等を実施した。館内には資料の収蔵庫をはじめ、閲覧室や資料公開室、講座室などを備えている。



収蔵庫



閲覧室



講座室



資料公開室（常設展）

② 文書館開館前の事業（令和３年４月１日～令和４年１月７日）

ア 歴史資料の利用提供

文書館の開館準備作業に伴い閲覧停止期間（令和３年８月23日～令和４年１月７日）に入るまでの約５か月間で、閲覧51件、複写45件、掲載４件の利用があった。

イ 寄贈資料の受入

自治会や個人から計４件の寄贈があった。

③ 文書館の事業（令和４年１月８日～令和４年３月31日）

ア 特定歴史公文書の保存、利用提供

○ 特定歴史公文書をはじめとした所蔵資料の利用提供を行った。

資料の利用（点）

	閲覧	複写	合計
特定歴史公文書	108	185	293
刊行物等	11	35	46

○ 保存期間が満了した行政文書の文書館への受入れをして、令和３年度は、紙媒体で107点、電子媒体で15点を選別・引継いだ。

イ 新潟市の歴史に関する資料の収集、調査研究

資料所蔵者への訪問調査を行い、個人から１件の寄贈があった。

ウ 新潟市の歴史編さん、歴史に関する情報発信

文書館の開館に関して、ホームページの開設をはじめ「市報にいがた」や市の広報番組による紹介を行ったほか、文書館の開館を記念した講演会を開催し、文書館の目的・役割などを周知した。

○ 文書館開館記念講演会

日時：令和４年２月23日（水・祝）

会場：市民プラザ

講師：早稲田大学大学院政治学研究科教授 片山善博 氏（元総務大臣）

演題：「公文書館を地域の知と歴史の拠点に」

エ 所蔵資料の公開・活用の推進、市民等の調査研究の支援

所蔵資料の公開・活用として、資料の常設展示のほか、企画展示「文書館所蔵資料から見る水とのたたかい」を文書館開館日の令和４年１月８日から開催した。

また、自宅のパソコンなどから資料の有無や当日閲覧の可否を確認できるよう「新潟市文書館所蔵資料検索システム」を構築し、文書館開館と同時に稼働した。

企画展示の様子



(4) 一般文化財の調査、保護、活用

① 名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備事業

ア 文化財の概要

名 称	名勝旧齋藤氏別邸庭園
所 在 地	新潟市中央区西大畑町576番2 外9筆
所 有 者	新潟市（新潟市中央区役所地域課所管）
対 象 範 囲	新潟市が所有する施設「新潟市旧齋藤家別邸」のうち西側の駐車場を除いた範囲で面積は4,400.30㎡
指定年月日	平成27年3月10日（文部科学省告示第39号）

イ 経緯

平成27年の名勝指定を受け、平成28年度に『名勝旧齋藤氏別邸庭園保存活用計画』を策定し、今後目指すべき庭園の将来像と保存、管理、整備、活用の方針を定めた。平成30年度には保存活用計画をふまえ今後必要となる整備の基本方針と計画内容を具体的に記したアクションプランである『名勝旧齋藤氏別邸庭園整備基本計画』を策定した。この整備基本計画に基づき令和元年度に策定した基本設計及びその後に策定される実施設計に基づき、保存整備工事を順次実施している。

ウ 事業内容

(ア) 事業名称 名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備事業

(イ) 事業主体 新潟市（文化庁の国庫補助金を受けて実施）

(ウ) 主な事業内容

平成30年度	・『名勝旧齋藤氏別邸庭園整備基本計画』策定 ・マツクイムシ対策実施
令和元年度	・基本設計策定 ・一部庭園実施設計策定 ・一部庭園整備工事（竜安寺垣の更新）
令和2年度	・一部庭園実施設計策定 ・一部庭園整備工事（名勝標柱設置、縦穴排水設置、景石洗浄、枯損イスノキ抜根、苔移植、樹木枝下ろし、園路顕在化）
令和3年度	・一部庭園実施設計策定 ・一部建造物実施設計策定 ・一部庭園整備工事（高木剪定、縦穴排水設置、張芝、一部樹木樹勢診断、堆積土除去、土留め柵設置、斜面修復[しがら柵設置、法面ネット敷設、地被植栽等含む]

※上記の他に、毎年度名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備検討委員会を実施

(エ) 令和3年度の主な工事実施箇所



中庭堆積土除去・土留め柵設置①



中庭堆積土除去・土留め柵設置②



斜面修復



張芝

エ 名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備検討委員会の実施

名勝旧齋藤氏別邸庭園の保存整備事業を実施するに際し、「名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備検討委員会」を平成30年度に設置した。事務局を文化スポーツ部歴史文化課とし、庭園及び建造物の学識経験者4名で委員を構成した。令和3年度は、会議を1回開催した（第6回）。なお、会議については新型コロナウイルス感染症対応等のため、書面開催とした。

検討委員会の開催経過

	開催日	内容
第1回	平成30年 8月10日	○委員長選出 ◆協議事項 (1) 事業及び委員会スケジュールと計画書構成案 (2) 庭園課題の整理と基本方針 (3) 全体計画と庭園課題箇所の個別計画 (4) 庭園空間構造分析（視点場等分析） (5) 公開活用計画と動線計画 (6) 建造物の課題整理と修理方針 ○現地視察

第2回	平成30年 10月15日	◆協議事項 整備基本計画素案の確認、検討
第3回	平成30年 12月14日	○現地視察 ◆協議事項 (1) 建造物に関する整備計画検討 (2) 庭園に関する整備計画検討
第4回	令和2年 2月25日	◆報告事項 (1) 庭園に関する調査結果 (2) 建造物に関する調査結果 ◆協議事項 (1) 庭園に関する整備検討内容について (2) 建造物に関する整備検討内容について ○現地視察
第5回	令和3年 2月15日	◆報告事項 (1) 測量成果について (2) 本年度庭園工事の状況について（一部検討） ◆協議事項 次年度工事予定内容における検討事項について
第6回	令和4年2月 (書面開催)	◆報告事項 (1) 測量成果について (2) 本年度庭園工事の状況について ◆協議事項 次年度工事予定内容における検討事項について

「名勝旧齋藤氏別邸庭園保存整備検討委員会」委員

氏名	所属等	役割
栗野 隆	東京農業大学准教授、 元旧齋藤氏別邸庭園保存活用計画検討委員会委員	委員長
金出 ミチル	長岡造形大学非常勤講師、同上委員	
松本 恵樹	春秋設計工房代表（作庭者松本亀吉子孫）、同上アドバイザー	
山崎 誠子	日本大学短期大学部准教授、新潟市文化財保護審議会委員	

アドバイザー：文化庁文化財第二課名勝部門文化財調査官 青木達司

オブザーバー：新潟県教育庁文化行政課主任調査員 山崎忠良

② 重要文化財（建造物）旧笹川家住宅保存整備事業

ア 文化財の概要

名 称	重要文化財（建造物）旧笹川家住宅（表座敷及び台所ほか全11棟）
構 造 形 式	木造、延床面積1,789.7㎡、一階建及び二階建、銅板葺及び棧瓦葺ほか
建 築 年 代	江戸時代後期〔文政3（1820）年～慶応3（1867）年〕、明治時代
所 在 地	新潟市南区味方216番地
所 有 者	新潟市（南区役所地域総務課所管）
指定年月日	昭和29年3月20日、昭和53年5月31日、平成3年5月31日

イ 経 緯

平成29年3月に策定した『重要文化財旧笹川家住宅保存活用計画』に基づき、今後の耐震補強の方向性を決定するべく、平成30年度から令和2年度にかけて文化庁国庫補助事業として耐震基礎診断を実施した。

ウ 令和3年度事業概要

耐震基礎診断の結果を受け、今後の保存整備事業の方針について庁内協議を行った。破損状況の把握のための予備調査や修理方針の検討、防災設備の改修に関する検討等を行う必要性が確認されたことから、令和4年度より整備基本計画策定業務に着手することを決定し、業務委託に向けて準備を行った。

③ 住吉祭^{まとい}（四番組・五番組・二十番組）の調査について

ア 調査対象の概要

現在の新潟まつりは、それまで個別に開催されていた四つの祭り（住吉祭・商工祭・川開き・開港記念祭）を昭和31（1956）年、一つにしたものである。

中でも住吉祭は、近世の新潟町で行われていた住吉神の祭り「湊祭」に由来しており、天保14（1843）年の「市中風俗書」には、湊祭において「纏（まとい）」という出し物が町中を練り歩いた様子が描写されている。纏は新潟町の複数町内から成る「番組」が、それぞれ異なる意匠の飾り物を台車に載せて曳き回すもので、当時の祭り行列を記録した文久3（1863）年の「湊祭行列帳」から、今回調査対象となった四番組・五番組・二十番組を含む（ただし内容は後述のとおり一部異なる）二十二番組までの纏とその内容について知ることができる。

また、昭和48（1973）年度刊行の「新潟市文化財調査報告書」では、当時現存する纏は「3番組、4番組、5番組、8番組、20番組の5組（※1）」とされていた（網干1974）。

しかし、地元所有の三番組（※2）・八番組を除く纏の行方は久しく不明のままであった。

イ 調査に至る経緯

中央区の白山神社から「所有している纏の取り扱いを相談したい」との連絡があり、平成29年9月29日、歴史文化課及び歴史博物館職員が現地確認を行った。

(ア) 経緯について神社側説明内容

- ・詳しい記録はないが、昭和40年代半ばころ、複数町内より纏寄附の申し出があり、受け入れた。
- ・新潟まつりで曳き回すなど活用を考えていたが、神社の倉庫に収納したまま、結果として一度も使用せず、約50年が経過した。
- ・倉庫が老朽化し、近い将来改築したいが、新たな倉庫に纏を再び保管する考えはなく、引取り手がなければ廃棄もやむを得ないと考えている。

現地で存在が確認された3基の纏のうち、2基は四番組・五番組のもので、大正年間に撮影された住吉祭の写真にも記録されていることがわかった。残り1基は二十番組のものと推定されたが、製作過程や履歴、由来など詳細は不明であった。

(イ) 歴史博物館による当日所見の概要

- ・寸法（幅×奥行（mm））
 - 四番組（2,010×4,010）
 - 五番組（1,850×4,002）
 - 推定二十番組（1,500×4,500）
- ※飾り物は解体・取り外しされた状態のため、台車の寸法のみ
- ・四番組及び五番組のものは飾り物が木箱に収納されており、四番組のものには「大正六年八月」、五番組のものには「寛政十年」（1798年）との墨書が確認できる。
- ・推定二十番組のものは、雄鶏と太鼓の装飾で、中国の故事「諫鼓（かんこ）」に題材をとったものと思われる。平成28年8月12日に市民から寄せられた情報では、二十番組のものではないかとのこと。この纏に関する写真資料等は未発見。
- ・なお、二十番組は近世では夜祭りで灯籠を出す担当だった。明治の復興以降、夜祭りは廃止、昼祭りだけになったので、推定二十番組の纏は近代以降の製作と推定される。
- ・ちなみに、前出「湊祭行列帳」によれば、各番組に該当する現代の町名は
 - 四番組：上大川前通、本町通、東堀前通の各8・9番町
 - 五番組：上大川前通、本町通、東堀前通の各6・7番町
 - 二十番組：東堀通10・11番町 となる。

これらの纏は湊祭・住吉祭の歴史を知るうえで重要な資料と考えられた。

令和2年12月に至り、次年中に倉庫解体を行うため、纏の取り扱いを早期に決めるよう白山神社より再度の申し入れがあったことを受け、纏の受入れ可否判断のための調査について検討を始めた。新型コロナウイルス感染症の渦中であり、現地調査の時期は再々延期となったが、一時的に流行が下火となった機会をとらえ、下記のとおり実施した。

ウ 調査内容と結果

調査目的：白山神社保有の新潟まつり（住吉祭）纏3基（四番組・五番組・推定二十番組）について文化財的価値を明らかにし、今後の保存など取り扱い方針検討のための資料を得る。

調査方法：目視による観察を中心に、纏の材質・製作技法などを推定し、各部について詳細な記録を作成する。

調査体制：調査指導

岩田多佳子氏（新潟市文化財審議会委員 専門：絵画・美術工芸品）

松岡誠一氏（仏像文化財修復工房代表 専門：彫刻）

スタッフ

新潟市歴史博物館（副館長・小林隆幸、学芸担当次長・大森慎子）

歴史文化課（課長補佐・廣野耕造、副主査・古俣光貴）

調査日：令和3年7月15日（木） 午後2時～4時30分

調査地：北区島見町（西川運輸興業株式会社倉庫内※3）

調査結果：調査指導者所見を中心に以下に記す。各纏の計測値等、調査結果は表1のとおり。

（ア）全体について

- ・各纏は飾り物と台車に大きく分かれる。
- ・纏関連の道具を収納した木箱が19個あり、多くは箱書から大正4（1915）年及び同6（1917）年に新調されたものと推定。五番組の「軍配団扇」を収納した木箱だけ寛政10（1798）年の箱書で最古。
- ・飾り物について：
四番組・五番組のものは各部に分解のうえ所定の木箱に収納される仕組みとなっている。推定二十番組のものは雄鶏（諫鼓鳥）、台座部分とも収納箱はなく、細かく分解もできない。
- ・台車について：
部分ごとに部材が異なっており、比較的新しい部分については劣化により後世に取り替えられたものと思われる。

（イ）四番組纏について

- ・飾り物について：
鳳凰の造りはしっかりしているが、特別な手法等は見られない。漆の上に金箔張りとなっており、製作には経費をかけたようだ。「塗師 大黒善太郎」「彫師 亀貝三造」の名が残され、新潟の職人の遺品として貴重。
先額は、大正四年に「書師 鈴木赤城」「□師 前山武士」「縫師 小川久太郎」「木師 池田久蔵」「塗師 大黒善太郎」の名が残されている。
- ・台車について：
3台中最大。大正6（1917）年に製作され、布貼り錆漆下地黒漆塗りで、非常に手が込んでおり、金具もよいものが使われている。部材ごとの箱が残されていて、分解して保管したことがわかる。

（ウ）五番組纏について

- ・飾り物について：
「湊祭行列帳」など古文書中にも記載のある「軍配団扇」。纏として持つために、複数の板材を組み合わせて製作することで中を空洞にし、軽量化を図っている。文字等については、赤く焼けを起こしていることから、

漆で書かれていると思われる。描かれている鶴と日の出は、吉祥を表す典型的な画題であり、落款等作者名を知る手がかりもなく、画題等から製作年代を特定することは難しい。また祭道具として使用している中で、顔料の補筆等も当然考えられる。箱書には寛政10年とあり、そのころ製作されたものだとしても違和感はない。先額は巖谷小波の書である。

- ・台車は型式的に3台のうち最古と思われる。

(エ) 推定二十番組纏について

- ・飾り物について：

諫鼓鳥と太鼓は「湊祭行列帳」などに記載なく、近代以降の製作と推定。台は錆漆を立体的に盛り上げ、色漆で色を付ける「疑似的な蒔絵」で装飾している。製作年代は新しいかもしれないが、非常に大きく立派である。

- ・台車について：

3台のうち最も新しいものと推定。ただし一部部材には古いものも使用されている様子。

(オ) 価値判断ほかについて

- ・纏関係の道具には製作者、製作年代が分かるものが多く、他の作品や調査等の基準となる。
- ・道具類は補修、補筆を繰り返し、伝世してきたものとみられ、まつりの変遷等を示すものとして、文化的というより歴史的価値が認められ、道具一式で評価されるもの。往時のまつりの習俗を物語る資料として興味深い。
- ・ただし形式や装飾品の製作技法上、顕著な文化財的価値があるとまでは言えない。
- ・保管、展示場所の問題はあるが、廃棄するには惜しい。設置展示の形で活用しながら保存していく形が望ましい。

以上の調査所見を踏まえ、3基の纏の取り扱いを検討の結果、以下の結論に達した。

- 四番組と五番組については、古文献にも記載され、直近大正年間の画像記録もあることから、湊祭～住吉祭の伝統を継承している資料と評価できる。よって、歴史資料として白山神社より寄附を受け、歴史博物館の収蔵資料とし、活用していくこととする。
- 推定二十番組の纏については、比較的新しい近現代の所産と推定され、祭りの型式の変遷を示していると評価できるが、本来の祭の伝統をそのまま継承している資料とまでは言えない。よって、本市で寄附を引き受けることはしない。

エ その後について

令和3年11月には、市民有志の手で今回調査対象となった3基の纏の組み上げを行い、祭りで活躍していた当時の姿を確認している。

調査結果による上記所見、また所有者白山神社との協議を受け、四番組及び五番組纏に係る物品一式については歴史資料としての価値を認め、歴史博物館で収蔵し、今後活用の道を探ることとなった(寄附による所有者変更は令和4年1月1日付け)。

市として受け入れない方針となった推定二十番組の纏に係る物品一式は、新潟

まつりの一番組町内で活用の希望があり、民間所有の纏として引き取られることとなった。

その後、民間所有の文化財についてその修繕や道具新調、後継者育成を行うための文化庁令和3年度補正事業（地域文化財総合活用推進事業「地域の伝統行事等のための伝承事業」）についての募集が令和4年1月にあり、全市への照会を経て、この推定二十番組の纏を含む複数の文化財について要望書を提出、令和4年3月末現在結果待ちである。採択されれば破損が著しい当該纏を修復、新潟まつりなどで活用する予定である。

<注>

- ※1 令和3年現在、ほかに存在している纏は、一番組、百一番組がある（うち一番組・八番組・百一番組は各町内で保有）。
- ※2 当初三番組は町内で保有していたが、平成10年、諸事情により市に寄附されている。
- ※3 白山神社倉庫改築のため、民間業者の倉庫に一時的に移動・収納されていた。

<参考文献>

網干嘉一郎1974「新潟湊祭「纏」について」『昭和48年度 新潟市文化財調査報告書』新潟市教育委員会

みなと新潟実行委員会（事務局：新潟市歴史博物館）2016「文化庁 平成27年度文化芸術振興費補助金 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業 湊祭復元事業『新潟まつりの歴史をさぐる』」



調査状況



四番組飾り物（鳳凰）



五番組飾り物（軍配団扇）



五番組軍配団扇収納箱墨書（寛政十年）



四番組纏



五番組纏



推定二十番組纏

表1 住吉祭 纏（四番組・五番組・二十番組）調査結果

【箱入り】

	箱号数	大きさ（m）			年代	内容	所属	備考
		縦	横	高				
1	壹號	1.92	0.36	0.18	大正 6 年 8 月	纏鈴	四番組	刃部は布張り・さび塗・銀箔に漆塗？ 箱書「纏鈴」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
2	弐號	1.27	0.93	0.30	大正 6 年 8 月	纏額	四番組	緩衝材に昭和 37 年新聞 箱書「纏額」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
3	参號	2.15	0.83	0.60	大正 6 年 8 月	纏鳳凰	四番組	箱書「纏鳳凰」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」鳳凰の裏面に「元清人 塗箔師大黒善太郎、彫師亀貝三造」の銘
4	四號	1.31	1.17	0.47	大正 6 年 8 月	纏二重臺	四番組	内部にさらに箱が二つ（先額入り） 箱書「纏二重臺」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
4-1					大正 4 年 8 月		四番組	「住吉祭」 箱書「先額」「本町通八番町」 箱裏書「発起人 島本庄次郎（中略） 兼 年総代 中谷仁平」
4-2					大正 4 年 8 月		四番組	「住吉祭」 箱書「先額」「本町通八番町」 箱裏書「（発）起人 島本庄次郎（中略） 兼 年総代 中谷仁平」
5	五號	2.05	0.66	0.38	大正 6 年 8 月	纏●（木偏に閣）欄	四番組	内容は部材？ 緩衝材に昭和 37 年新聞 箱書「纏（木偏に閣）欄」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
6	六號	0.67	0.46	0.38	大正 6 年 8 月	雄具 + 「一万度」		
7	七號	2.22	0.44	0.23	大正 6 年 8 月	纏縁緑	四番組	台車欄干を収納？ 中身は空 箱書き「纏縁緑」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
8	八號	2.06	0.44	0.23	大正 6 年 8 月	－	四番組	台車欄干を収納？ 中身は空
9	九號	0.58	0.45	0.34	大正 6 年 8 月	－	四番組	ただし中身は空 箱書「錦旗及幕」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」 箱外に銀糸刺繍の錦旗（波に千鳥）と思われるもの 2 枚（内一枚大きく破損）あり
10	拾號	3.12	0.38	0.24	大正 6 年 8 月	纏轆	四番組	台車用の予備 箱書「纏轆 二本」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
11	拾壹號	1.11	1.16	0.62		纏車二個		ただし中身は空 箱書「纏車二個」
12	拾貳號	0.85	0.27	0.31	大正 6 年 8 月	纏鉄具一式	四番組	内容は部材が主 滑車は鳳凰飾を引き上げるためのもの？ 箱書「纏鉄具一式」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
13	（号外）					－	四番組	ただし中身はほぼ空 箱書「前●（木偏に閣）欄 二個」「□□ 二個」「牡丹 二個」「木筒 二個」「上大川前通 本町通 東堀前通 八九番町」
14	（号外）				大正 4 年 8 月	太鼓	四番組	太鼓 箱書「太鼓 四番」 太鼓本体に「住吉祭 四番」「大正四年 本町通（八番町？） 本町通（九番町？） 上大川前通（八番町？） 上大川前通（九番町？） 東堀前通（八番町？） 東堀前通（九番町？） 4」
15	（号外）	1.55	0.94	0.12	寛政 10 年	軍配扇飾	五番組	表に「五番組（金箔地に漆書）、裏に日輪と鶴の絵 箱書「寛政十年」「松浦久右□～」
16	（号外）	0.72	1.08	0.10	大正 4 年	先額水引幕	五番組	箱書「先額水引幕 壺□入」「御即位式記念刺繍」「右漫幕 左鳳凰」「有職菊桐」「五番」 箱裏書「大正四年 於京都」
17	（号外）	0.92	0.64	0.24	大正 4 年	先額	五番組	「住吉祭 小波」 箱書「先額 壺對ノ内」「五番」 箱裏書「大正四年新調」「巖谷小波先生書」「坂田治三郎作」「本町通六七番町 上大川前通六七番町 東堀前通六七番町 東堀通七番町 共有」
18	（号外）	0.89	0.65	0.26	大正 4 年	先額	五番組	「住吉祭 小波」 箱書「先額 壺對ノ内」「五番」 箱裏書「大正四年新調」「巖谷小波先生書」「坂田治三郎作」「本町通六七番町 上大川前通六七番町 東堀前通六七番町 東堀通六番町 共有」 緩衝材に昭和 35 年産経新聞
19	（号外）	0.73	0.49	0.59		半纏・「一万度」	五番組	茶箱 箱書「住吉祭典 五番共有器具入」

【その他単品】

20						雄鶏	二十番組？	脚にあたる取り付け部分は鉄パイプ製 No.21 の太鼓に接続し、「諫鼓鶏」を表す
21						太鼓	二十番組	太鼓表面に「二十番」

【台車】

22		4.01	2.20	2.01			四番組	本体に二輪、曳き手に二輪の型式 高欄に細工された飾り金具
23		4.00	2.20	1.85			五番組	本体に四輪の型式⇒やや古いか
24		4.50	2.20	1.50			二十番組？	本体に二輪、曳き手に二輪の型式 「諫鼓鶏」台座に色漆で装飾

④ 動く市政教室

文化財所在地を市の専用バスを利用して市民に見学してもらう取組で、広聴相談課と連携して実施している。文化財そのものや文化財保護行政への理解の深化をねらいとする。例年1回ないし2回の教室を実施している。

令和3年度は9月に実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で申込者少数となり中止になった。

⑤ 市政さわやかトーク宅配便

市内の団体・グループ等からの派遣要請に応じて出前講座を行う取組で、企画・文化財担当職員が文化財保護制度の仕組みや新潟市内の文化財について解説した。令和3年度は、市内2か所で計2回、61名の市民を対象に実施した。

⑥ 新潟市文化財保護調査事業費補助金の交付

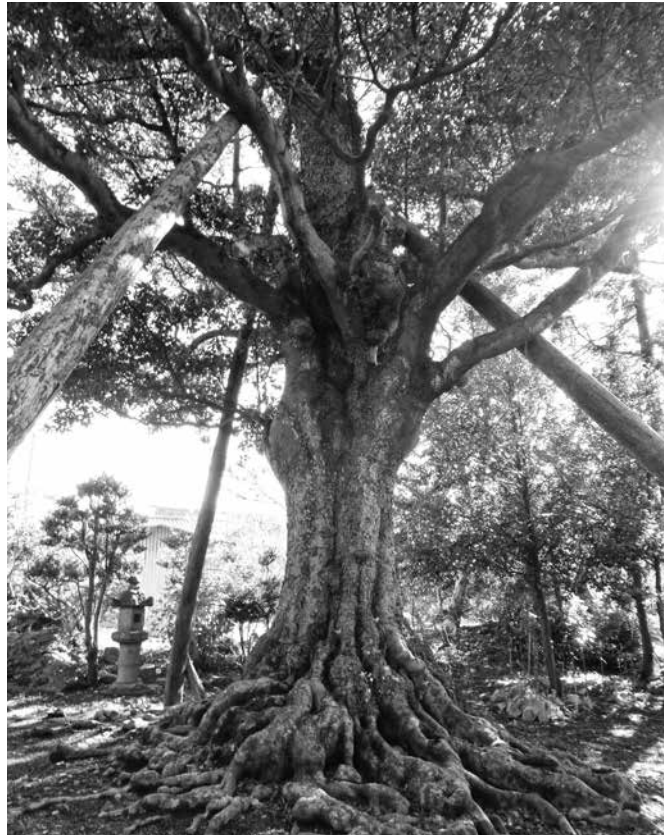
令和3年度新潟市文化財保護調査事業費補助金

- ア 事業名称 新潟市指定文化財「山口家の大たぶの木」樹勢回復事業
- イ 補助事業者 山口 樹
- ウ 補助対象経費 121,000円
- エ 補助額 60,000円（補助対象経費の50% ※千円未満切捨）
- オ 事業期間 令和4年3月1日～3月20日
- カ 事業概要

新潟市文化財（天然記念物）「山口家の大たぶの木」は西蒲区山口新田にある推定樹齢200年のタブノキである。高さが約15m、幹の周りが3mあり、平場地帯でこれほど大きなタブノキは珍しいといわれている。

幹にキノコが生えるなど木材腐朽菌の繁殖がみとめられ、適切な処置を行わなければ枯死するおそれがあったため、樹勢回復を目的として、地面に穴をあけ中に牛糞と遅効性固形肥料を混ぜ込む方法で土壌改良を行った。

本文化財は、昨年度も同補助金により土壌改良を実施し、一定の樹勢回復が確認された。しかし、依然として木材腐朽菌の繁殖が確認されること、樹木医より3か年程度継続して土壌改良を行うことが望ましいとの見解を受けていることから、2回目の樹勢回復事業を行った。



山口家の大たぶの木

3 埋蔵文化財

(1) 概要

① 埋蔵文化財保護関係事務

新潟市の埋蔵文化財保護行政は、歴史文化課と文化財センターで所管している。

事務分掌としては、歴史文化課では開発調整・試掘確認調査・工事立会・史跡に関する事項（史跡古津八幡山遺跡を除く）を担当し、文化財センターでは本発掘調査・保存処理・出土品整理活用（再整理・公開普及・資料展示貸出など）・史跡古津八幡山遺跡に関する事項を担当している。

開発調整では、国・県・市が行う公共事業や民間の開発行為・農振除外・農地転用・建築確認・不動産鑑定などに伴う申請・届出・照会等に対する事前審査を行い、「新潟市試掘確認調査基準」（平成19年4月1日付）に基づいて試掘確認調査の要否を判断している。

令和3年度の審査件数は11,501件（うち民間事業10,055件、公共事業1,446）であった。前年度の10,566件と比べ、民間事業では1,101件の増、公共事業では166件の減となり、全体としては935件の増であった。

審査の結果、文化財保護法上の取り扱いとなったものは、法93条（民間事業）関連149件で昨年度比42件の増、法94条（公共事業）関連33件で昨年度比14件の減であった。

② 試掘確認調査・工事立会

各種開発に先立ち、開発地における遺跡の有無や範囲等を把握し、埋蔵文化財保護協議の資料を得ることを目的に試掘確認調査を実施した。また、工事による遺跡への影響が軽微な場合は工事立会で記録を作成した。令和3年度の試掘確認調査の件数は表2に示した。

なお、令和3年度の試掘調査で7遺跡（No820潟端遺跡・No821五番田遺跡・No822亀田道下北遺跡・No823中新田道下遺跡・No824塚田遺跡・No825居附A南遺跡・No826宮尻郷南遺跡）が新たに発見された。また、No819角田浜妙光寺山古墳の登録が完了した。新潟市内の遺跡数は欠番を除き令和3年度末で808箇所となった。

表2 令和3年度の試掘確認調査件数

区名	調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
北 区	民 間		1		1	1		1				1		5
	公 共													0
東 区	民 間	1		2					1		1			5
	公 共													0
中央区	民 間		1		1				1	1	1			5
	公 共													0
江南区	民 間	1	1	3	2	1	1	2	1	3	4	2		21
	公 共				2		1							3
秋葉区	民 間						1		2	2	2		1	8
	公 共		1	1	1			2	6			1	12	20
南 区	民 間	1												1
	公 共													0
西 区	民 間				1		1							2
	公 共							2						2
西蒲区	民 間				1							2		3
	公 共			1				2	3					6
合 計	民 間	3	3	5	6	2	3	3	5	6	8	5	1	50
	公 共	0	1	2	3	0	1	6	9	0	0	0	1	23
	合 計	3	4	7	9	2	4	9	14	6	8	5	2	73

③ 本発掘調査

令和3年度の本発掘調査は表3のとおりである。

表3 令和3年度の本発掘調査（現地調査）

遺跡名 区 名	原 因	調査面積 (㎡)	主な時代・調査の概要	備 考
どうしょう 道正遺跡 江南区	中央環状線	720	主に縄文時代・古墳時代・平安時代 令和元年度からの継続調査。 平安時代：掘立柱建物2棟・土坑4基・ 溝状遺構8条のほか、性格不明遺構やピット が発見された。 古墳時代：竪穴建物1棟・土坑10基・ 溝状遺構5条・ピット49基が発見された。 竪穴建物は令和2年度調査で発見の追加調 査である。1辺約8.6mを測る県内でも最大規模で、周堤・周溝も良く残り、竪穴建 物をより具体的に把握することができ、大 きな成果を得た。 縄文時代晩期：遺構は発見されなかつ たが遺物がまとまって出土した。 出土遺物は各時代ともに多量であるが、 平安時代は土器がコンテナ18箱、古墳時 代は前期の土器がコンテナ56箱、縄文時 代では晩期中葉の土器・石器11箱が出土 した。※コンテナサイズ：54×34×15cm	発掘調査番 号 2021001 砂丘上に立 地する遺 跡。

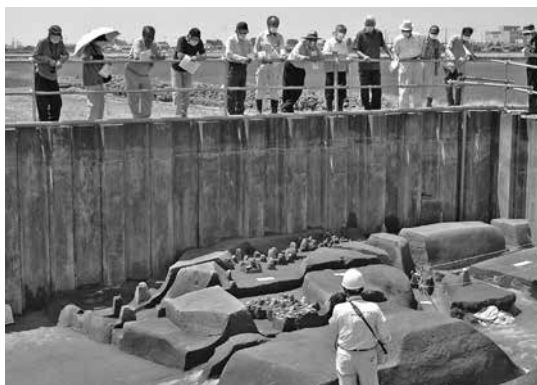
遺跡名 区 名	原 因	調査面積 (㎡)	主な時代・調査の概要	備 考
おかざき 岡崎遺跡 江南区	中央環状線	165	主に縄文時代・弥生時代・平安時代 用水管移設に伴う発掘調査で調査面積は狭小であった。土坑2基・ピット1基が発見された。遺物は平安時代の土器・縄文土器などがコンテナで3箱出土した。遺跡の北端・東端が確認された。	発掘調査番号 2021002 砂丘上に立地する遺跡



道正遺跡発掘調査状況①



道正遺跡発掘調査状況②



道正遺跡現地説明会（令和3年6月12日）

(2) 史跡の保存活用事業

以下、史跡古津八幡山遺跡ならびに新潟市古津八幡山遺跡歴史の広場（史跡公園・弥生の丘展示館）にかかる保存活用事業の概要について記載する。なお、各事業の詳細については、新潟市文化財センターが毎年発行している『新潟市文化財センター年報』を参照されたい。

① 委員会・部会

国史跡古津八幡山遺跡保存活用計画等推進委員会（以下、委員会）を1回、同調査指導部会を2回開催した。なお、3月の委員会・調査指導部会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、郵便とメールを利用して報告、委員意見の聴取を行った。

② 古津八幡山遺跡確認調査

昨年度に続き遺跡北東域の史跡指定地外で確認調査を実施した（第24次調査）。調査により、新たに3基の埋葬施設を持つ方形周溝墓(SZ743)や竪穴住居(SI728)といった弥生時代後期から終末期にかけての遺構が確認された。調査成果については、10月10日（日）に現地説明会（171名参加）を行ったほか、2月27日（日）に市文化財センター主催の遺跡発掘調査速報会(175名参加)で報告した。今後は、方形周溝墓の規模や構造の把握、周辺域における墓の有無の確認を目的とした調査を行う予定。



方形周溝墓（SZ743）調査風景



現地説明会の様子

③ 整備事業

令和3年1月の大雪により毀損した史跡公園の復元竪穴住居4棟について、委員会や建築を専門とする業者と検討を行い、毀損要因や他遺跡での事例なども踏まえたうえで復旧方法を決定した。復旧工事は令和4年度に行う計画で、期間中に一般向けの復旧工事の見学・説明会を実施する予定である。なお、本事業は国の災害復旧事業で、事業費の7割について国の補助金を使用する。

④ 活用事業

弥生の丘展示館の年間来館者数は26,744人であった。団体利用は市内の小学校を中心に19団体、560人の利用があった。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月3日（金）～16日（木）まで臨時休館とした。イベントは7事業を実施し、参加者数は計112人であった。イベントでは、昨年度に引き続き人数制限を設けていたが、応募が多数あった「発掘体験」、「ミニチュア土器を焼こう」に関しては2日間に分けて実施するといった対応を取り、参加者数は令和2年度の2倍となった。企画展は3回開催し、うち1回は新潟県埋蔵文化財センターとの共催事業として行った。企画展期間中には展示解説を4回実施し、計63人の参加があった。また、企画展の関連講演会を2回開催し、計135人（うちオンライン聴講者74人）の参加があった。会場の定員を半減した一方、オンラインでの同時配信を実施したことで、市内のみならず、市外・県外在住者といった、遠方で来館しづらい方にも聴講いただけた。

(3) 文化財センター活用事業

文化財センターでは市民の方が開館中であればいつでも見学できる展示室を設けているほか、考古学・民俗学に関する講座・イベント等を開催している。令和3年度の来館者数は7,469名であった。なお、各事業の詳細については、新潟市文化財センター発行の『新潟市文化財センター年報』を参照されたい。

① 団体利用

団体利用は35団体2,103名の利用があった。このうち小学校での利用は27校のべ1,665名であった。昨年度（全体1,202名、小学校1,065名）に比べ団体利用者も回復傾向にある。なお、小学校は3学年「むかしの暮らし」と6学年「大昔の暮らし」の社会科単元での利用が中心である。

② 企画展

市内の遺跡について時代や地域の偏りがないようテーマを設定し、年3回の企画展を開催した。

③ 講座・イベント等

歴史を身近に感じていただくため募集型の講座やイベントを9回開催した。また、個人向けに申し込み不要で勾玉づくりや弓矢などの体験が可能な体験コーナーを設けており、のべ1,519人の利用があった。新型コロナウイルス感染症による臨時休館や体験メニューの削減を行った昨年度（682人）から大きく回復した。この他、感染症対策として、遺跡発掘調査速報会や企画展関連講演会では、会場の定員を減らしたが、オンラインによる同時配信を行うハイブリッド方式で開催した。

④ 出前講座・職員派遣

市民団体や学校からの依頼に応じて、文化財センター職員が出向き遺跡や歴史についての解説を行った。令和3年度は、19団体計931人の利用があった。このうち小学校は8校、中学校2校で、リモートによる派遣も3件あった。なお、広聴相談課の市政さわやかトーク宅配便の制度を利用したものを含む。

⑤ 資料の利用・貸出

文化財センター内で考古・民俗資料の熟覧・実測・撮影を行う特別利用が12件、企画展等での考古資料の短期貸出が7件、文化財センターが保管する写真や報告書掲載資料の掲載依頼が13件あった。

⑥ 現地説明会

発掘調査の成果を一般に公開するための現地説明会を道正遺跡（6月12日（土）開催）・古津八幡山遺跡（10月10日（土）開催）で行い、計322名の参加があった。



遺跡発掘調査速報会（令和4年2月）

Ⅱ 資 料

1 国・県・市指定文化財、国登録文化財一覧表

(1) 国・県・市指定文化財（令和4年3月31日現在）

区分	No	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
国	1	有	建	旧笹川家住宅	11棟	S29.3.20 S53.5.31 H3.5.30	南区味方	新潟市	文政年間
国	2	有	建	新潟県議会旧議事堂 附 棟札2枚	1棟	S44.3.12	中央区一番堀通町	新潟県	明治15年
国	3	有	建	旧新潟税関庁舎 附 棟札1枚	1棟	S44.6.20	中央区緑町	文部科学省・新潟市	明治2年
国	4	有	建	種月寺本堂 附 棟札2枚	1棟	H1.9.2	西蒲区石瀬	種月寺	元禄12年
国	5	有	建	萬代橋	1基	H16.7.6	中央区万代から中央区下大川前通・ 中央区川端町間	国土交通省	昭和4年
国	6	有	絵	絹本着色不動明王二童子像	1幅	S27.7.19	中央区沼垂東	法光院	鎌倉後期
国	7	有	彫	木造地藏菩薩半跏像	1軀	S12.5.25	秋葉区小須戸	茂林寺	南北朝期
国	8	有	工	彩磁禽果花瓶 板谷波山作	1口	H18.6.9	中央区東大通	公益財団法人 敦井コレクション	大正15年
国	9	有	書	雪村友梅墨跡梅花詩	1幅	S35.6.9	江南区沢海	一般財団法人 北方文化博物館	南北朝期
国	10	有	考	越後国菖蒲古墳経塚出土品	一括	S37.2.2	中央区柳島町 歴史博物館内	金仙寺・新潟市	平安後期
国	11	民	有民	金刀比羅神社奉納模型和船	28点	S40.6.9	中央区西甕島町	金刀比羅神社	江戸後期～明治中期
国	12	記	史	菖蒲塚古墳		S5.4.25	西蒲区竹野町	金仙寺 他・新潟市	古墳前期
国	13	記	史	旧新潟税関		S44.6.20 S55.2.19 H30.10.15	中央区緑町	文部科学省・新潟市	明治2年
国	14	記	史	古津八幡山遺跡		H17.7.14 H23.2.7	秋葉区金津、秋葉区古津、 秋葉区蒲ヶ沢	新潟市 他	弥生～古墳
国	15	記	史	新津油田金津鉱場跡		H30.10.15	秋葉区金津	新潟市 他	明治初期～平成8年
国	16	記	名	旧齋藤氏別邸庭園		H27.3.10	中央区西大畑町	新潟市	大正9年
国	17	記	名	白山公園		H30.10.15	中央区一番堀通町	財務省・新潟市	明治初期
国	18	記	天	鳥屋野逆ダケの藪		T11.10.12	中央区鳥屋野	新潟市 他	
国	19	記	天	月潟の類産ナシ	1本	S16.11.13	南区大別當	個人・新潟市	樹齢約200年
国	20	記	天	ヒシクイ		S46.6.28	新潟県	新潟県	県全域
国	21	記	天	マガン		S46.6.28	新潟県	新潟県	県全域
県	1	有	建	諏訪神社本殿	1棟	S61.3.28	南区味方	味方自治会	慶長15年再建
県	2	有	絵	渭城柳色 大雅筆 附 大雅書「渭城柳色」	1幅	S33.3.22	中央区東大通	公益財団法人 敦井コレクション	延享元年
県	3	有	絵	絹本着色三千仏図	3幅	S44.3.25	中央区沼垂東	法光院	寛正7年
県	4	有	絵	絹本着色慈恩大師像	1幅	S47.3.28	中央区沼垂東	法光院	鎌倉末期
県	5	有	彫	木造菩薩立像	1軀	S27.12.10	中央区西堀通	瑞光寺	平安前期
県	6	有	彫	木造薬師如来坐像	1軀	S41.3.18	東区松崎 薬師庵内	法光院	平安後期
県	7	有	彫	木造阿弥陀如来立像	1軀	S52.3.31	南区白根	西永寺	平安後期
県	8	有	彫	銅造観音菩薩立像	1軀	H21.3.24	西蒲区赤館	遍照寺	奈良
県	9	有	彫	木造伝畠山重宗夫妻坐像	2軀	H21.3.24	中央区長嶺町	蒲原神社	建武元年
県	10	有	工	太刀（無銘）	1口	S40.4.7	江南区沢海	一般財団法人 北方文化博物館	鎌倉末期
県	11	有	工	金銅装束	1背	R4.3.25	西蒲区石瀬	宗教法人 青龍寺	室町末期
県	12	有	書	南英謙宗墨跡書籍	22冊	S29.2.10	西蒲区石瀬	種月寺	室町後期
県	13	有	書	長善館学塾資料	一括283点	S42.3.25	中央区女池南 県立文書館内	新潟県立文書館	江戸後期
県	14	有	書	桂家国学関係資料	一括508点	S42.3.25	中央区女池南 県立文書館内 秋葉区中村	個人	江戸後期
県	15	有	古	堀直奇文書	56点	S39.3.22	西区五十嵐 新潟大学附属図書館内	国立大学法人 新潟大学	江戸初期

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
県	16	有	古	市島家文書	16,528点	S47.3.28	中央区女池南 県立文書館内	新発田市・新潟県立 文書館	江戸～昭和期
県	17	有	古	渡部家文書	2,582点	H12.3.24	中央区女池南 県立文書館内	個人・ 新潟県立文書館	江戸中期～明治期
県	18	有	考	木崎山出土地鎮具	一括	S59.3.27	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県教育委員会	鎌倉
県	19	有	考	の場遺跡出土品	一括	H8.3.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	奈良・平安
県	20	有	考	五丁歩遺跡出土品	一括1,394点	H13.3.23	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県教育委員会	縄文中期
県	21	有	考	浦廻遺跡出土品	一括2,160点	H16.3.30	西区木場 文化財センター内	新潟市	鎌倉後期
県	22	有	考	上ノ平遺跡・吉ヶ沢遺跡出土品	一括1,103点	H17.3.25	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県教育委員会	後期旧石器時代
県	23	有	考	青田遺跡出土品	一括2,076点	H21.3.24	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県	縄文晩期
県	24	有	考	滝寺窯跡群・大貫窯跡群出土品	一括1,012点	H23.3.22	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県	平安時代
県	25	有	考	南赤坂遺跡出土品	110点	H25.3.26	西区木場 文化財センター内	新潟市	古墳前期
県	26	有	考	余川中道遺跡出土品	255点	H26.3.25	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県	古墳中期～後期
県	27	有	考	六反田南遺跡出土品	1,202点	H31.3.22	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県	縄文中期
県	28	有	考	佐渡貝塚群（堂の貝塚）出土人骨	1体	R2.3.27	新潟市中央区旭町通 新潟大学旭町学術資料展示館内	国立大学法人 新潟大学	縄文中期
県	29	有	考	延命寺遺跡出土品	457点	R4.3.25	秋葉区金津 県埋蔵文化財センター内	新潟県	飛鳥～奈良
県	30	有	歴	学塾三餘堂関係資料 附 印章類125顆	一括	H9.3.28 H11.3.30	中央区女池南 県立図書館内	新潟県立図書館	江戸～明治
県	31	有	歴	新潟市上水道敷設関係資料	一括258点	H15.3.28	中央区学校町通 歴史文化課内	新潟市	明治中期～昭和初期
県	32	有	歴	亀田町上水道敷設関係資料	一括4点	H15.3.28	江南区茅野山 江南区郷土資料館内	新潟市	昭和初期
県	33	有	歴	新潟奉行川村修就関係資料	1,859点	H25.3.26	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	江戸後期
県	34	有	歴	新潟県近代行政文書	2,465点	H29.3.21	中央区女池南 県立文書館内	新潟県	明治期～大正期
県	35	民	有民	大船絵馬	1面	S44. 3.25	中央区一番堀通町	白山神社	嘉永5年
県	36	民	風	越後の風合戦習俗	3	H27.3.24	南区白根・西白根 三条市上須頃 見附市今町・長岡市中之島	白根風合戦協会 三条風協会 今町中之島大風合戦協会	江戸期
県	37	記	史	的場遺跡		H6.3.29	西区的場流通	稲荷神社・新潟市	奈良～平安
県	38	記	史	緒立遺跡		H6.3.29	西区黒島字川根湯・西区緒立流通	緒立八幡宮・新潟市	奈良～平安
県	39	記	名	浄専寺庭園		H2.3.30	西蒲区石瀬	浄専寺	文化～文政年間
県	40	記	天	高森の大ケヤキ	1本	S31.3.23	北区高森	稲荷神社・ 高森自治会	樹高m20m、胸高周り10m
県	41	記	天	間瀬枕状熔岩		S36.3.20	西蒲区間瀬	新潟市	
県	42	記	天	八珍柿原木	1本	S37.3.29	秋葉区古田	個人	樹高m16m、胸高周り2m
県	43	記	天	賀茂神社の大ケヤキ	1本	S42.3.25	江南区木津	賀茂神社	高さm9m、胸高周囲6.4m
市	1	有	建	木場八幡宮本殿	1棟	S48.4.15	西区木場	木場八幡宮	江戸
市	2	有	建	阿部家仏間	1棟	S48.4.15	西区黒島	個人	江戸
市	3	有	建	長徳寺の山門	1棟	S49.3.23	西蒲区横戸	長徳寺	天保9年
市	4	有	建	善養寺の山門	1棟	S49.3.23	西蒲区熊谷	善養寺	文政元年
市	5	有	建	新光寺山門	1棟	S50.10.1	西蒲区高野宮	新光寺	享保年間
市	6	有	建	横越組大庄屋建部尚行の碑	1基	S51.6.20	江南区横越東町	個人	江戸末期
市	7	有	建	諏訪神社本殿	1棟	S53.4.1	西区金巻	諏訪神社	江戸
市	8	有	建	妙蓮寺山門	1棟	S53.4.14	秋葉区東島	妙蓮寺	文政9年
市	9	有	建	満徳寺経堂	1棟	S55.7.16	南区大別當	満徳寺	天保14年
市	10	有	建	福浄寺本堂	1棟	S56.5.25	西区板井	福浄寺	江戸
市	11	有	建	善光寺如来堂	1棟	H8.10.16	西蒲区善光寺	善光寺	明和8年
市	12	有	建	愛宕神社 本殿・拝殿	2棟	H13.11.3	中央区古町通	愛宕神社	18世紀
市	13	有	建	法淳寺本堂	1棟	H13.11.3	北区濁川	法淳寺	17世紀末期
市	14	有	建	真光寺太子堂	1棟	H13.11.3	江南区松山	真光寺	安永7年
市	15	有	建	復原 澤将監の館 母屋・土蔵・表門	3棟	H16.1.20	西蒲区打越甲	新潟市	平成6年復原
市	16	有	建	旧小澤家住宅 主屋・新座敷・離れ座敷 他	7棟	H18.8.24	中央区上大川前通	新潟市	明治前期（明治末期増改築）

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
市	17	有	絵	絹本着色地藏菩薩像	1幅	S37.3.29	西蒲区巻甲	安養寺	平安
市	18	有	絵	絹本着色不動明王二童子像	1幅	S38.3.28	西蒲区巻甲	個人	室町
市	19	有	絵 (書)	大黒天図 五十嵐凌明筆 竹内式部賛	1幅	S49.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	江戸中期
市	20	有	絵	五十嵐凌明筆 三十六歌仙図 扁額	1面	S49.11.3	中央区西大畑町 新潟大神宮内	新潟大神宮	江戸中期
市	21	有	絵	顕如上人親鸞聖人絵像裏書	2巻	S50.9.16	西蒲区曽根	個人	江戸初期
市	22	有	絵	行田魁庵筆 「新潟入船之図」	1幅	S51.11.2	中央区柳島町 歴史博物館内	個人・新潟市	明治4年
市	23	有	絵	五姓田芳柳筆 「新潟萬代橋」図	1幅	S53.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	明治21年
市	24	有	絵	宗賢寺歴世住職肖像画	19幅	S54.2.9	江南区横越東町	宗賢寺	元文4年
市	25	有	絵	本間家懲震恣鑑（文政地震画帖）	1冊	S55.3.22	秋葉区市之瀬	個人	文政11年以降
市	26	有	絵	長井雲坪筆 四季山水図 六曲屏風	1双	S55.11.1	中央区柳島町 歴史博物館内	個人・新潟市	明治25年
市	27	有	絵	山論裁定絵図と山論関係記録	絵図4面記録 21点	S56.5.27	秋葉区金津	個人	元禄年間
市	28	有	絵	普談寺絵馬	2枚（1対）	S57.2.17	秋葉区朝日	普談寺	江戸初期
市	29	有	絵	五姓田芳柳筆 八木朋直肖像	1幅	S57.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	明治20年
市	30	有	絵	五姓田芳柳筆 鈴木長蔵肖像	1面	S57.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	明治18年
市	31	有	絵	五姓田芳柳筆 帆樫成林	1面	S57.11.3	中央区礎町通	個人	明治
市	32	有	絵	書画帖	3冊	H3.3.18	秋葉区新保	個人	安政3年
市	33	有	絵	絵馬（頼光入山の図・虎と松・三十六歌仙）	3点	H5.8.1	江南区東本町	亀田諏訪社	江戸
市	34	有	絵	味方諏訪神社 献詠詩歌	3点	H8.12.26	南区味方	味方自治会	寛延4年
市	35	有	彫	木造阿弥陀如来立像	1軀	S37.3.29	西蒲区潟頭	個人	平安
市	36	有	彫	木造角海浜聖観世音菩薩像	1軀	S42.3.30	西蒲区五ヶ浜	新潟市・ 五ヶ浜自治会	江戸
市	37	有	彫	聖観音像	1軀	S48.3.30	西蒲区茨島	茨島観音講	元文期以前
市	38	有	彫	木造地藏菩薩立像	1軀	S50.2.24	南区庄瀬	潮山寺	16世紀後半
市	39	有	彫	三十三観音像	33軀	S50.10.1	西蒲区打越	浦川講中	承応元年
市	40	有	彫	天正の狛犬	1対	S50.10.1	西蒲区打越	浦川講中	不明
市	41	有	彫	善養寺の阿弥陀如来像	1軀	S55.4.1	西蒲区熊谷	善養寺	平安
市	42	有	彫	木造阿弥陀如来立像	1軀	S55.7.16	南区上曲通	梵行寺	室町初期
市	43	有	彫	木造聖観音菩薩立像	1軀	S58.3.22	江南区横越上町	観音小路氏子中	室町
市	44	有	彫	地藏菩薩像	1軀	S61.9.17	江南区砂山	砂崩地藏講	江戸初期
市	45	有	彫	亀田八景 版本	5枚	H5.8.1	江南区茅野山 江南区郷土資料館内	新潟市	弘化4年
市	46	有	彫	善光寺如来堂本尊	3軀	H8.10.16	西蒲区善光寺	善光寺区長	室町～江戸期
市	47	有	彫	光明院木造薬師如来像	1軀	H14.3.26	江南区木津	光明院	平安～鎌倉期
市	48	有	彫	木造如来座像	1軀	H14.12.25	西蒲区岩室温泉	岩室どん坂阿弥陀講 中	鎌倉後期～南北朝前期
市	49	有	彫	木造聖観音坐像	1軀	H30.3.14	西蒲区竹野町	金仙寺	鎌倉末期
市	50	有	工	古瀬戸鉄釉瓶子	1口	S36.3.16	西蒲区巻甲巻 郷土資料館内	新潟市	鎌倉末期
市	51	有	工	誕生釈迦仏立像	1軀	S45.4.1	西区板井	個人	不明
市	52	有	工	刀装エノ拵え	1点	S47.3.30	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	不明
市	53	有	工	鰐口 貞治七戊申年銘 附 天保十一年丹羽思亭拓本識語1幅	1口	S51.11.2	中央区沼垂東	沼垂白山神社	貞治7年
市	54	有	工	刀剣	2振	S52.3.22	南区西白根	個人	桃山期
市	55	有	工	赤絵花菱唐草文灯籠	1対	S58.3.31	北区太子堂	上宮社・ 太子堂自治会	明治
市	56	有	工	武者絵深鉢	1点	S58.3.31	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	明治
市	57	有	工	山崎興野地内出土の懸仏	2軀	H17.2.9	南区下山崎・南区山崎興野	個人	室町～戦国期
市	58	有	工	色絵金彩梅鶯松蟬図花瓶	2点	H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	明治
市	59	有	工	染付藻魚図平鉢	1点	H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	明治
市	60	有	書	良寛書 双幅「いろは・一二三」	2幅	S35.2.12	西蒲区松野尾	個人	江戸
市	61	有	書	良寛書 振仮名付十大願文	1巻	S37.3.29	西蒲区巻甲	個人	江戸

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
市	62	有	書	日寿筆 祖書綱要冊略稿本	7冊	S38.3.30	西蒲区角田浜	妙光寺	江戸
市	63	有	書	懷旧歳時記	2冊	S41.3.29	西蒲区巻甲	個人	明治9年
市	64	有	書	良寛書 長谷川家法名	1幅	S42.3.30	西蒲区角田浜	個人	江戸
市	65	有	書	松丘立生詩歌集	1冊	S43.3.8	西蒲区巻甲	個人	江戸期
市	66	有	書	館柳湾遺品（書翰・印刻・看板・墨書）	一括	S45.3.27	東区河渡	株式会社養玲社	江戸期
市	67	有	書	水沢新田村御検地帳並に古文書	一括	S48.3.30	西蒲区三方 湯東歴史民俗資料館内	新潟市	承応年間～明治10年
市	68	有	書	下大原村御検地帳並に地図	一括	S48.3.30	西蒲区三方 湯東歴史民俗資料館内	新潟市	享保11年
市	69	有	書	白根紙鴛合戦見聞記	1巻	S48.4.12	南区白根	個人	弘化4年
市	70	有	書	竹内式部書 「松」一字 五言対句	1幅	S49.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	江戸中期
市	71	有	書	竹内式部書 一行 白圭之玷云々	1幅	S49.11.3	中央区西大畑町	個人	江戸中期
市	72	有	書	竹内式部筆 三宅島流人罪名帳 断簡	1枚	S49.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	明和4年
市	73	有	書	五之上村御検地帳 御米印帳	2冊	S51.3.9	西蒲区五之上	個人	慶安2年、慶応4年
市	74	有	書	蓮徳寺一切経	1,160冊	S53.4.14	秋葉区西島	蓮徳寺	寛文年間
市	75	有	書	獅子踊り歌詞秘書	5巻	S55.3.22	秋葉区日宝町 新津図書館内	小戸下組獅子保存会・ 新潟市	文化10年
市	76	有	書	万福寺九世悦庵素所遺墨	5点	S61.3.28	西蒲区仁箇	万福寺	江戸
市	77	有	書	亀田鵬斎書 山茶之亭扁額	1面	S61.3.28	西蒲区松野尾	個人	文化7年
市	78	有	書	小須戸町屋舗絵図	1枚	H3.3.18	秋葉区小須戸	個人	文政9年
市	79	有	書	本住寺模札	7枚	H3.3.18	秋葉区横川浜	本住寺	永禄元年
市	80	有	書	小泉蒼軒文庫	一括	H5.1.20	秋葉区日宝町 新津図書館内	個人・新潟市	江戸末期
市	81	有	書	真宗本山講中「御書」	3巻	H5.12.14	西蒲区打越甲 澤将監の館内	打越婦人講 他・ 新潟市	文政8年
市	82	有	書	香月堂鶯宿関係資料（盛弘社芭蕉講軸物ほか）	19種	H6.2.18	西蒲区曾根 西川学習館内	新潟市	大正～昭和5年
市	83	有	書	香月堂鶯宿関係資料（山口嵐更半折ほか）	4点	H6.2.18	西蒲区曾根 西川学習館内	新潟市	大正～昭和5年
市	84	有	書	年中故事	6冊	H6.3.30	西蒲区巻甲 巻郷土資料館内	新潟市	弘化3～慶応2年
市	85	有	書	良寛書 有則堂	1幅	H6.3.30	西蒲区角田浜	願正寺	江戸
市	86	有	書	巻菱湖筆 司空表聖詩品二十四章	2帖	H11.9.29	西蒲区巻甲 巻郷土資料館内	新潟市	江戸
市	87	有	書	武田信玄・勝頼の感状	1幅（2点）	H16.1.20	西蒲区打越甲 澤将監の館内	個人・新潟市	16世紀
市	88	有	書	有願筆の屏風・掛軸	28点	H17.2.9	南区新飯田ほか	個人	江戸末期
市	89	有	古	慶長五年巻村検地帳	1冊	S36.3.16	西蒲区巻甲 巻郷土資料館内	新潟市	慶長5年
市	90	有	古	越前国小橋屋村御検地帳	1冊	S38.3.30	西蒲区巻甲	個人	慶長3年
市	91	有	古	慶安三年蒲原郡松尾村人御改帳	1冊	S43.3.8	西蒲区松山新田	個人	慶安3年
市	92	有	古	笛木家文書	400点	S44.3.15	西蒲区中郷屋	個人	江戸
市	93	有	古	籠島黒印状	1幅	S40.3.24	西蒲区巻甲	城願寺	天正18年
市	94	有	古	延宝三年乙卯・地境出入御裏書絵図並に 附帯文書1通	1巻	S48.3.30	西蒲区巻甲 巻郷土資料館内	新潟市	江戸
市	95	有	古	倉嶋家文書	677点	S48.6.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	江戸～
市	96	有	古	年貢割付状及皆済目録	181通	S50.9.16	西蒲区真田	個人	江戸～明治初期
市	97	有	古	承応3年～明治初年庄屋文書	269通	S52.3.4	西蒲区善光寺	個人	江戸～明治初期
市	98	有	古	真柄家石油関係資料	70点	S53.4.14	秋葉区柄目木・ 秋葉区日宝町 新津図書館内	個人・新潟市	慶長18年～明治33年
市	99	有	古	澤田家能代川堰関係資料	26点	S53.4.14	秋葉区草水町	個人	天正8年～昭和16年
市	100	有	古	土屋家文書	607点	S54.2.27	西蒲区西汰上	個人	江戸～明治中期
市	101	有	古	黒島村諸色書上帳	1冊	S54.4.1	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	江戸
市	102	有	古	高橋（武田）源助の書簡	1通	S54.4.1	西区木場	個人	江戸
市	103	有	古	小山家所蔵古文書	58点	S57.7.21	西区大野町	個人	江戸
市	104	有	古	梨栄造有秘鑑及び証文	1式	H26.28	南区東萱場	個人	天明2年
市	105	有	古	石井家文書	88点	H55.27	江南区沢海	一般財団法人 北方文化博物館	江戸～明治期
市	106	有	古	割野新田開発許可状	1枚	H58.1	江南区茅野山 江南区郷土資料館内	個人	寛永13年

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
市	107	有	古	越前浜村立許可状	1枚	H6.3.30	西蒲区巻甲	個人	慶長16年
市	108	有	古	澤家文書	552点	H16.1.20	西蒲区中之口 中之口先人館内	新潟市	江戸～大正
市	109	有	古	寛政二庚戌年福島絵図	1点	H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	照善寺・新潟市	寛政2年
市	110	有	考	布日遺跡出土尖底深鉢形土器	1個	S38.3.30	東京都台東区上野公園 東京国立博物館内	東京国立博物館	縄文前期
市	111	有	考	自然釉甕	1個	S41.3.29	西蒲区巻甲巻郷土資料館内	竹野町地区・新潟市	鎌倉末期
市	112	有	考	緒立土器	一括	S47.3.30	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文～中世
市	113	有	考	五ヶ浜須恵器甕	1個	S51.3.9	西区木場 文化財センター内	五ヶ浜地区・新潟市	平安
市	114	有	考	中才遺跡出土品	一括	S52.3.4	西区木場 文化財センター内	新潟市	平安
市	115	有	考	市内遺跡出土品	72点	S58.3.31	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	縄文～平安
市	116	有	考	鳥屋遺跡発掘調査出土品	一括	S59.4.1	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文
市	117	有	考	上黒山遺跡出土品	一括	S59.4.1	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	縄文～古墳
市	118	有	考	本町中世石仏	1体	H5.1.20	秋葉区新津本町	福王寺	中世
市	119	有	考	大鹿諏訪神社中世石仏	1体	H5.1.20	秋葉区大鹿	諏訪神社	中世
市	120	有	考	盛岩寺中世石仏	3体	H5.1.20	秋葉区大安寺	盛岩寺	中世
市	121	有	考	馬場屋敷遺跡出土品	3,017点	H5.7.14	西区木場 文化財センター内	新潟市	鎌倉後期
市	122	有	考	的場遺跡出土品（県指定分は除く）	一括	H5.11.3	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文～中世
市	123	有	考	笹山前遺跡出土縄文時代の深鉢形土器	1点	H10.3.24	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	縄文
市	124	有	考	新谷遺跡出土浅鉢形土器	1点	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文前期
市	125	有	考	南赤坂遺跡出土「の」字状垂飾	1点	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文前期～中期
市	126	有	考	大沢遺跡出土中期前葉縄文土器	12点	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文中期
市	127	有	考	上ノ原遺跡採集石棺	1点	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	個人・新潟市	縄文後期
市	128	有	考	上ノ原遺跡出土「深靴」土偶	1点	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文後期
市	129	有	考	御井戸遺跡出土縄文時代木製品	9点	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	縄文晩期
市	130	有	考	山谷古墳出土品	一括	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	古墳前期
市	131	有	考	南赤坂遺跡出土古墳時代北方系土器 （県指定分は除く）	一括	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	古墳前期
市	132	有	考	前平野窯跡出土須恵器	1点	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	平安
市	133	有	考	沙山遺跡出土中世釣針	一括	H11.9.29	西区木場 文化財センター内	新潟市	室町
市	134	有	考	葛塚遺跡出土朱塗り線刻物画土器	1個体	H14.3.8	西区木場 文化財センター内	新潟市	古墳前期
市	135	有	歴	検見櫓	1脚	S38.3.28	西蒲区巻甲 巻郷土資料館内	新潟市	江戸
市	136	有	歴	豊栄市役所文書	6,834点	S46.8.30 H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	江戸～
市	137	有	歴	佐藤家文書	3,112点	S46.8.30 H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	江戸～明治初期
市	138	有	歴	六灯ランプ （旧新潟税関使用シャンデリア）	1基	S49.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	東京税関・新潟市	19世紀中期
市	139	有	歴	浦高札	2枚	S49.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	個人・新潟市	明治2年
市	140	有	歴	松平忠輝関係文書	2通	S51.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	慶長15年
市	141	有	歴	堀直奇文書	4通	S51.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	元和2～3年
市	142	有	歴	沢海日枝神社の大幟	1組	S51.6.20	江南区沢海	日枝神社・ 北方文化博物館	文政8年
市	143	有	歴	鮎屋看板 良寛書刻字	5枚	S51.11.3	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	江戸後期
市	144	有	歴	横越島絵図	1枚	S53.11.3	江南区割野	個人	寛永16年
市	145	有	歴	門田ハザ並木	1個所	S58.2.18	西蒲区門田	新潟市	
市	146	有	歴	片柳札三の碑（墓）	1基	S58.2.18	西蒲区羽黒	新潟市	明治4年
市	147	有	歴	小杉八幡宮の大幟	1組	S63.4.12	江南区小杉	八幡宮	文政8年
市	148	有	歴	卯八郎請の御領の旗	1流	H1.7.20	西蒲区三方 潟東歴史民俗資料館内	新潟市	宝暦3年
市	149	有	歴	朝日本多家の双芳碑	1基	H5.1.20	秋葉区朝日	個人	明治40年
市	150	有	歴	秋葉神社の祈禱碑	1基	H5.1.20	秋葉区秋葉	秋葉神社	寛政11年
市	151	有	歴	笹川家平十郎宅絵図面	1枚	H5.5.31	南区味方 曾我平澤記念館内	新潟市	不明

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
市	152	有	歴	俳諧三祖塔	1組（3基）	H5.7.6	秋葉区中村	個人	寛政5年
市	153	有	歴	北辰隊関係資料	132点	H9.3.31 H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	明治元年
市	154	有	歴	木崎小作争議関係資料	675点	H9.3.31 H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	大正後期
市	155	有	歴	浄福寺法宝物	26点	H11.9.29	西蒲区竹野町	浄福寺	鎌倉～安土桃山期
市	156	有	歴	萬巻楼の額、聯、萬巻楼記	3点	H14.9.10	秋葉区中村	個人	江戸
市	157	有	歴	家相図	1枚	H16.1.20	西蒲区打越甲 澤籽監の館内	個人・新潟市	江戸後期
市	158	有	歴	旧鎧郷村道路元標・旧曾根村道路元標	2基	H16.6.4	西蒲区天竺堂・西蒲区曾根	新潟県	大正11年以降
市	159	有	歴	旧升潟村道路元標	1基	H16.6.4	西蒲区大潟	新潟市	大正11年以降
市	160	有	歴	曾根村道図	1軸	H16.6.4	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	昭和22年
市	161	有	歴	鎧郷村道路線調書及び鎧郷村道図（大字別）	1式	H16.6.4	西蒲区曾根 西川学習館内	新潟市	大正9年
市	162	有	歴	曾根郷耕地整理組合第一区整理略図	1軸	H16.7.30	西蒲区曾根	個人	昭和25年
市	163	有	歴	横田切れの記録（腰板）	1枚	H17.2.25	西蒲区三方 潟東歴史民俗資料館内	新潟市	明治29年
市	164	有	歴	下興野新田絵図	4点	H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	享保～・明治
市	165	有	歴	綿向神社勧請石柱	1点	H17.3.18	北区内沼	内沼神社	元文元年
市	166	無	芸	日本舞踊市山流		H15.7.16	中央区古町通	市山七十郎	江戸後期～
市	167	無	工技	白根紋り		H5.7.14	南区白根	サークルしろね紋り	江戸後期～
市	168	民	有民	民家旧宅（旧武田家住宅）	1棟	S45.4.1	西区本場 文化財センター内	新潟市	江戸
市	169	民	有民	篠原幸三郎家住宅	1棟	S46.3.23	西蒲区五ヶ浜	新潟市	明治初期、昭和53年移築
市	170	民	有民	せんば	1点	S47.3.30	西区本場 文化財センター内	新潟市	不明
市	171	民	有民	湊稲荷神社願懸け高麗犬	1対	S55.11.1	中央区稲荷町	湊稲荷神社	嘉永7年
市	172	民	有民	満願寺稲架木並木	1箇所	S57.2.17	秋葉区満願寺	満願寺集落26名・新潟市	
市	173	民	有民	金刀比羅神社難船彫刻絵馬	1面	S59.11.3	中央区寄合町	金刀比羅神社	明治30年
市	174	民	有民	伊多井神社の天井絵	1面	S61.5.1	西区板井	伊多井神社	慶応3年
市	175	民	有民	のぞきからくり	一括	S62.3.27	西蒲区巻甲 巻郷土資料館内	個人・新潟市	大正
市	176	民	有民	高札（基利支丹札）	1点	H3.4.1	西区本場 文化財センター内	新潟市	江戸中期
市	177	民	有民	松前藩主薬箱	1点	H3.4.1	中央区柳島町 歴史博物館内	新潟市	江戸
市	178	民	有民	畜動舎	1棟	H3.7.22	西区本場 文化財センター内	新潟市	
市	179	民	有民	角兵衛地藏尊	2躯	H4.12.10	南区月潟	月潟地区	江戸初期
市	180	民	有民	簞箱・簞棒	1個・23本	H5.2.20	西蒲区曾根 西川学習館内	新潟市	万延2年
市	181	民	有民	福島潟民俗資料	442点	H9.3.31 H17.3.18	北区嘉山 北区郷土博物館内	新潟市	
市	182	民	有民	越後毒消しコレクション	一括	H11.9.29	西蒲区巻甲 巻郷土資料館内	新潟市	江戸末期～昭和期
市	183	民	有民	鎧潟で使用されていた漁労・狩猟用具	50点	H17.2.25	西蒲区三方 潟東歴史民俗資料館内	新潟市	明治～昭和期
市	184	民	民芸	内沼獅子舞	1	S38.1.12	北区内沼	内沼獅子舞保存会	享保期以降～
市	185	民	民芸	内島見の神楽	1	S38.1.12	北区内島見	内島見神楽保存会	明治初期～
市	186	民	民芸	高森の神楽	1	S38.1.12	北区高森	高森いざや 神楽保存会	宝永年間～
市	187	民	民芸	他門の神楽	1	S38.1.12	北区葛塚	他門神楽保存会	宝暦年間～
市	188	民	民芸	嘉山の神楽	1	S38.1.12	北区嘉山	嘉山神楽保存会	寛政から文政年間～
市	189	民	民芸	葛塚盆踊	1	S38.1.12	北区葛塚	豊栄郷土民謡保存会	明治中期～
市	190	民	民芸	正尺の神楽	1	S40.7.15	北区葛塚	正尺神楽保存会	天保年間～
市	191	民	民芸	長場の神楽	1	S38.1.12	北区長場	長場神楽保存会	明治中期～
市	192	民	民芸	和納三社神社祭礼行事	7	S43.9.12 S50.2.22 H15.3.12	西蒲区和納	和納三社神社氏子	花火：天保年間～ 棒遣い：大正年間～
市	193	民	民芸	竹野町神楽舞	1	S44.3.15	西蒲区竹野町	竹野町神楽舞保存会	文化から文政年間～
市	194	民	民芸	巻神楽舞	1	S44.3.15	西蒲区巻甲	巻神楽保存会	江戸期～

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
市	195	民	民芸	稲島神楽舞	1	S44.3.15	西蒲区稲島	稲島神楽保存会	江戸期～
市	196	民	民芸	松山神楽舞	1	S44.3.15	西蒲区松山	松山神楽保存会	明治39年～
市	197	民	民芸	松野尾神楽舞	1	S44.3.15	西蒲区松野尾	松野尾神楽舞保存会	起源不詳、昭和31年再興
市	198	民	民芸	棒踊り	1	S45.4.1	西区木場	黒埼地区郷土芸能保存会木場支部	
市	199	民	民芸	河井神楽舞	1	S50.4.25	西蒲区河井	河井神楽保存会	明治初期～
市	200	民	民芸	布目神楽舞	1	S50.4.25	西蒲区布目	布目神楽保存会	江戸～、昭和43年再興
市	201	民	民芸	国見神楽舞	1	S51.3.9	西蒲区国見	国見南地区自治会	江戸～、大正期復活
市	202	民	民芸	湯頭神楽舞	1	S51.6.5	西蒲区湯頭	湯頭神楽舞保存会	明治初期～
市	203	民	民芸	小戸下組獅子踊り	1	H51.2.0	秋葉区小戸下組	小戸下組獅子保存会	文化年間～
市	204	民	民芸	赤鎗神楽舞	1	H5.3.30	西蒲区赤鎗	赤鎗神楽舞保存会	
市	205	民	民芸	白根の獅子舞	1	H16.4.6	南区白根魚町	魚町神楽連	18世紀初期
市	206	民	民芸	角兵衛獅子	1	H25.4.15	南区月湯	角兵衛獅子保存会	江戸中期
市	207	記	史	上城跡		S35.2.12	西蒲区竹野町	新潟市	室町
市	208	記	史	下城		S35.2.12	西蒲区竹野町	新潟市 他	室町
市	209	記	史	館ノ腰		S36.3.16	西蒲区馬堀	白山神社	室町
市	210	記	史	巻館跡		S40.3.24 S57.3.26	西蒲区巻甲	新潟市	室町
市	211	記	史	天神山城址		S43.9.12	西蒲区石瀬・岩室温泉・間瀬	個人	室町
市	212	記	史	松岳山城址		S43.9.12	西蒲区岩室温泉	和納	室町
市	213	記	史	樋切遺跡		S48.3.30	西蒲区五之上	個人	弥生～平安
市	214	記	史	間瀬銅山跡	7	S49.6.1	西蒲区間瀬	新潟市	江戸～大正9年
市	215	記	史	煮坪	1箇所	S50.9.4	秋葉区草水町	個人・新潟市	慶長13年
市	216	記	史	幸清水	1箇所	S50.12.2	秋葉区秋葉	新潟市	文化4年
市	217	記	史	上ノ原遺跡		S51.3.9	西蒲区竹野町	竹野町 他	縄文後期～晩期
市	218	記	史	山谷古墳		S60.1.30	西蒲区福井	個人	古墳前期
市	219	記	史	東島城跡	1箇所	S60.3.4	秋葉区東島字城ヶ平	新潟市 他	中世
市	220	記	史	桜清水	1箇所	S61.1.14	秋葉区中村	那加武良神社	弘安元年
市	221	記	史	八幡山遺跡群	1群	H51.2.0	秋葉区古津字八幡腰ほか	新潟市	縄文～平安
市	222	記	史	ひさかき清水	1箇所	H51.2.0	秋葉区田家	妙本寺	享保年間
市	223	記	史	手掘石油井戸	1箇所	H51.2.0	秋葉区田家字山親割	新潟市	明治10年頃
市	224	記	史	馬堀用水遺跡		H8.11.28	西蒲区馬堀	個人	馬堀用水・長恩院石塔江戸
市	225	記	名	判官舟かくし	1箇所	S42.3.30	西蒲区角田浜	角田浜	海蝕洞
市	226	記	天	水芭蕉自生地	1箇所	S35.2.12	西蒲区仁箇	個人	
市	227	記	天	行人塚の大櫨	1本	S39.7.23	西蒲区熊谷	烏方集落会	樹高13.5m、胸高周囲6.4m
市	228	記	天	稲島の椿谷自然林	1箇所	S44.3.15	西蒲区稲島	稲島	
市	229	記	天	稲島の大杉	1本	S44.3.15	西蒲区稲島	稲島	樹高22m、胸高周囲6m
市	230	記	天	ばしくるもん、つばくさ		S47.2.26	西蒲区間瀬	新潟市	
市	231	記	天	旧入徳館小のたぶの木	1本	S48.3.30	西蒲区峰岡	新潟市	樹高7m、胸高周囲4.1m樹齢約200年
市	232	記	天	上堰湯	1箇所	S49.3.23	西蒲区松野尾	国・新潟市	
市	233	記	天	山口家の大たぶの木	1本	S49.3.23	西蒲区山口新田	個人	樹高15m、胸高周囲3m
市	234	記	天	コウヤマキ（高野槇）	1本	S50.7.12	江南区藤山	個人	樹高20m、胸高周囲3.4m
市	235	記	天	スダジイ（しいの木）	1本	S51.3.9	西蒲区松野尾	仙城院	樹高10.5m、胸高周囲4.6m
市	236	記	天	曾根神社境内大櫨	1本	S54.2.27	西蒲区曾根	曾根神社	樹高20m、胸高周囲4.3m
市	237	記	天	大櫨	1本	S57.12.24	西蒲区曾根 曾根小学校内	新潟市	樹高6m、胸高周囲1.8m
市	238	記	天	長周寺の老姫小松	1本	H1.7.20	西蒲区大原	長周寺	樹高4.7m、胸高周囲2m
市	239	記	天	長沼家の老五葉松	1本	H1.7.20	西蒲区称名	個人	樹高5.6m、胸高周囲5.6m

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	指定年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
市	240	記	天	百日紅（サルスベリ）	1本	H19.8	南区大郷	個人	樹高11m、胸高周囲1.9m
市	241	記	天	普談寺の大杉	1本	H5.1.20	秋葉区朝日	普談寺	樹高30m、胸高周囲5.3m
市	242	記	天	真柄家の大樺	1本	H5.1.20	秋葉区柄目木	個人・新潟市	樹高16m、胸高周囲7.8m
市	243	記	天	福王寺の大赤檜	1本	H5.1.20	秋葉区山谷町	福王寺	樹高15m、胸高周囲2.9m
市	244	記	天	小戸の大花梨	1本	H5.1.20	秋葉区小戸下組	個人	樹高12m、胸高周囲1.8m
市	245	記	天	北潟の大譲葉	1本	H5.1.20	秋葉区北潟	個人	樹高13m、胸高周囲2.1m
市	246	記	天	子成場柿	1本	H5.1.20	秋葉区浦興野	個人	樹高11m、胸高周囲1.7m
市	247	記	天	石崎家の紅梅	1本	H5.1.20	秋葉区新津本町	個人	樹高9m、胸高周囲2.4m
市	248	記	天	大四手叢林	1個所	H5.1.20	秋葉区金津	佐久那殿神社	樹齢約100～200年
市	249	記	天	椿林	1個所	H5.1.20	秋葉区朝日	個人	樹齢50～300年
市	250	記	天	らかんまき 外	5本	H6.4.1	江南区荻曾根	個人	樹高9m（らかんまき）
市	251	記	天	つばき	1本	H6.4.1	江南区袋津	個人	胸高周囲1.5m
市	252	記	天	かや	1本	H6.4.1	江南区城山	個人	胸高周囲1.9m
市	253	記	天	大久保の大ケヤキ	1本	H12.5.26	北区大久保	神明社・大久保自治会	樹高24m、胸高周囲6.5m
市	254	記	天	お杉	1本	H15.11.12	西蒲区石瀬	新潟市	樹高22m、胸高周囲6.4m
市	255	記	天	大杉	1本	H16.8.11	西蒲区樋曾	日吉神社	樹高36m、胸高周囲6.1m
市	256	記	天	大樺	1本	H16.8.11	西蒲区石瀬	石瀬神社	樹高42m、胸高周囲5.2m
市	257	記	天	羅漢楨	1本	H16.8.11	西蒲区石瀬	青龍寺	樹高11.5m、胸高周囲2.7m
市	258	記	天	銀木犀	1本	H16.8.11	西蒲区石瀬	種月寺	樹高7m、胸高周囲1.5m
市	259	記	天	多宝山の樺	1本	H16.8.11	西蒲区石瀬	個人	樹高20m、胸高周囲2.9m
市	260	記	天	ご神木 樺	1本	H16.8.11	西蒲区和納	八幡神社（三社神社）	樹高8.5m、胸高周囲7.4m

凡 例 「種別欄」は、() 内の略号で表記
有形文化財 建造物（建）、絵画（絵）、彫刻（彫）、工芸品（工）、書跡・典籍（書）、古文書（古）、考古資料（考）、歴史資料（歴）
無形文化財 芸能（芸）、工芸技術（工技）
民俗文化財 有形民俗文化財（有民）、無形民俗文化財の民俗芸能（民芸）、無形民俗文化財の風俗慣習（風）、無形民俗文化財の民俗技術（民技）
記念物 史跡（史）、名勝（名）、天然記念物（天）

【参考】

令和2年度に県指定文化財「龍龍鏡（越後国菖蒲塚古墳出土）」が東京国立博物館の所蔵となった。
これにより上記一覧表及び件数からは除外したが、市内所在の菖蒲塚古墳からの出土品であり、県指定は維持されている。

(2) 新潟市所在の国登録文化財一覧表（令和4年3月31日現在）

区分	No.	種類	種別	名 称	員数	登録年月日	所 在 地	所有者・管理者	備 考
国	1	有	建	新津記念館	1棟	H10.4.21	中央区旭町通	公益財団法人新津記念館	昭和13年
国	2	有	建	北方文化博物館 主屋・大広間ほか	26棟	H12.4.28	江南区沢海	一般財団法人北方文化博物館	明治20年
国	3	有	建	太古山日長堂 主屋・仏蔵	2棟	H12.4.28	北区新崎	一般財団法人太古山日長堂	18世紀中期
国	4	有	建	佐野商店 店舗兼住宅	1棟	H12.4.28	中央区沼垂東	個人	昭和12年
国	5	有	建	二宮家住宅 主屋・農舎	2棟	H12.4.28	江南区俵柳	個人	大正7年
国	6	有	建	斎藤家住宅 主屋・土蔵	2棟	H12.4.28	中央区関屋本村町	株式会社斎藤不動産	明治初期
国	7	有	建	樋木酒造 店舗兼主屋・西・東酒蔵	3棟	H12.4.28	西区内野町	公益財団法人鶴友会	20世紀初期
国	8	有	建	木揚場教会	1棟	H12.4.28	中央区礎町通	木揚場教会	大正15年
国	9	有	建	行形亭 主屋ほか	10棟	H12.4.28	中央区西大畑町	株式会社行形亭	19世紀中期
国	10	有	建	鍋茶屋 主屋ほか	7棟	H12.4.28	中央区東堀通	合資会社鍋茶屋	明治43年
国	11	有	建	燕喜館（旧斎藤家住宅） 主屋	1棟	H12.4.28	中央区一番堀通町	新潟市	明治41年
国	12	有	建	北方文化博物館新潟分館 主屋・洋館ほか	7棟	H12.4.28	中央区南浜通	一般財団法人北方文化博物館	明治28年頃
国	13	有	建	諸橋家住宅 主屋・土蔵	2棟	H13.11.20	江南区茗荷谷	個人	大正10年頃
国	14	有	建	飯田家住宅土蔵	1棟	H14.8.21	西区内野町	個人	明治22年
国	15	有	建	吉田家住宅 主屋・座敷棟・土蔵	3棟	H15.1.31	秋葉区大鹿	個人	明治16年
国	16	有	建	大橋屋 主屋及び土蔵	1棟	H15.7.1	中央区本町通	個人	昭和10年
国	17	有	建	亀田町上水道高架水槽	1棟	H15.7.1	江南区亀田水道町	新潟市	昭和8年
国	18	有	建	高島屋 主屋・土蔵・旧米蔵	3棟	H16.7.23	西蒲区岩室温泉	個人	宝暦5年
国	19	有	建	新潟大学 旭町学術資料展示館ほか	2棟	H17.11.10	中央区旭町通	国立大学法人新潟大学	昭和4年
国	20	有	建	旧第四銀行住吉町支店	1棟	H17.11.10	中央区柳島町	新潟市	昭和2年
国	21	有	建	妙光寺 三重小塔・山門・鐘楼	3棟	H18.3.2	西蒲区角田浜	妙光寺	18世紀後期
国	22	有	建	小林家住宅 主屋	1棟	H18.3.27	中央区南毘沙門町	個人	昭和13年
国	23	有	建	石本家住宅 主屋ほか	6棟	H19.12.5	江南区東本町	個人	明治34年～昭和初期
国	24	有	建	内島見 観音堂・仁王堂	2棟	H19.12.5	北区内島見	宗教法人養福寺	元治2年・明治34年
国	25	有	建	石動神社 本殿・拝殿	2棟	H20.7.8	北区白新町	宗教法人石動神社	寛政8年
国	26	有	建	古峯神社 本殿	1棟	H20.7.8	北区白新町	宗教法人石動神社	天保8年
国	27	有	建	稲荷神社 本殿・拝殿及び幣殿・神輿庫	3棟	H20.7.8	北区葛塚	宗教法人稲荷神社	文化12年
国	28	有	建	開市神社 拝殿	1棟	H20.7.8	北区葛塚	宗教法人稲荷神社	明治4年
国	29	有	建	原家住宅 主屋ほか	10棟	H28.8.1	江南区二本木	個人	明治35年～大正3年頃
国	30	有	建	敬覚寺本堂	1棟	H28.8.1	江南区酒屋町	宗教法人敬覚寺	大正8年
国	31	有	建	小松屋旅館 本館・広間棟・表座敷棟・奥座敷棟	4棟	H28.8.1	西蒲区岩室温泉	個人	大正3年～昭和32年
国	32	有	建	梅嶋家住宅 主屋	1棟	H29.10.27	中央区四ツ屋町	個人	昭和元年頃
国	33	有	建	旧白根配水塔	1棟	H30.5.10	南区上下諏訪木字川原	新潟市	昭和8年
国	34	有	建	中原家住宅 主屋ほか	5棟	H30.5.10	西区赤塚	個人	万延元年～昭和10年頃
国	35	有	建	高須家住宅 主屋・土蔵	2棟	R1.12.5	中央区上大川前通	個人	明治中期
国	36	有	建	旧片桐家住宅 主屋・土蔵	2棟	R3.2.4	中央区上大川前通	個人	明治35年・明治前期

2 区別・ジャンル別文化財件数表（令和4年3月31日現在）

（1）区別

区名	主な旧市町村・地区	国指定	県指定	市指定	指定計	国登録	合計
1 北 区	豊栄市・北地区	2	1	25	28	6	34
2 東 区	中地区・東地区・石山地区	0	1	1	2	0	2
3 中央区	中央地区・東地区・南地区	11	15	27	53	15	68
4 江南区	亀田町・横越町・石山地区・南地区	1	3	17	21	7	28
5 秋葉区	新津市・小須戸町	3	9	37	49	1	50
6 南 区	白根市・味方村・月湯村	2	3	15	20	1	21
7 西 区	黒埴町・坂井輪地区・西地区	0	6	30	36	3	39
8 西蒲区	巻町・西川町・湯東村・中之口村・岩室村	2	5	108	115	3	118
合 計		21	43	260	324	36	360

※市外に所在の市指定文化財「布目遺跡出土尖底深鉢形土器」については、元の所在地である西蒲区の件数に含める

（2）ジャンル別

種 別		国指定	県指定	市指定	指定計	国登録	合計
有形	建 造 物	5	1	16	22	36	58
	絵 画	1	3	18	22	0	22
	彫 刻	1	5	15	21	0	21
	工 芸 品	1	2	10	13	0	13
	書 跡・典 籍	1	3	29	33	0	33
	古 文 書	0	3	21	24	0	24
	考 古 資 料	1	12	25	38	0	38
	歴 史 資 料	0	5	31	36	0	36
無形	芸 能	0	0	1	1	－	1
	工 芸 技 術	0	0	1	1	－	1
民俗	有 形 民 俗	1	1	16	18	0	18
	無形民俗	風 俗 慣 習	0	1	0	1	1
		民 俗 芸 能	0	0	23	23	23
		民 俗 技 術	0	0	0	0	0
記念物	史 跡	4	2	18	24	0	24
	名 勝	2	1	1	4	0	4
	天 然 記 念 物	4	4	35	43	0	43
合 計		21	43	260	324	36	360

3 歴史文化課等の変遷

期 日	部（◆）と課体制等（○）	内 容
平成11年 4月1日	◆総務局国際文化部 ○歴史文化課設置、企画・文化財係及び歴史資料係体制	・教育委員会生涯学習課等の所管事務を引き継ぎ、歴史文化課設置。
平成17年 4月1日	○企画管理係、文化財係、歴史資料係体制へ	・平成17年3月21日の周辺市町村との合併等に伴う事務に対応するため3係体制へ。
平成18年 4月1日	○企画・文化財係、埋蔵文化財係、歴史資料係体制へ	・合併による市域拡大等から、埋蔵文化財に係る調査事務量急増により係体制変更。
平成19年 4月1日	◆文化スポーツ部 ○歴史資料係を組織拡充し、歴史資料整備室設置	・政令指定都市移行に伴う新潟市行政組織規則施行により、部変更及び新潟市埋蔵文化財センター所管開始。 ・歴史資料整備室は文書館の開設準備に関する事項、公文書分類センターに関する事項を所管。
平成20年 4月1日	◆文化・観光スポーツ部	・新潟市行政組織規則改正による部名の変更。
平成23年 4月1日	○課相当の機関の新潟市文化財センター設置 (平成23年7月30日開館)	・歴史文化課所管の新潟市埋蔵文化財センターを廃止し、埋蔵文化財及び有形民俗文化財を保存・活用する施設として西区木場に新潟市文化財センターを設置。
平成24年 4月1日	○新津鉄道資料館に関する事項が分掌事務に追加	・新津鉄道資料館の管理運営を開始。
平成25年 4月1日	○企画・文化財担当、埋蔵文化財担当体制へ	・企画文化財係と埋蔵文化財係について、それぞれ係からグループ制に変更。
平成26年 4月1日	◆文化スポーツ部	・新潟市行政組織規則改正による部名の変更。
平成28年 4月1日	○歴史資料整備室を歴史資料整備担当へ組織変更	・歴史資料整備室が廃止され、グループ制に変更。
平成30年 4月1日	○新潟市文化財センターを改組	・文化スポーツ部内に課相当の機関として位置付けられていたものが、歴史文化課の管理の下に置かれる準課相当の機関となる。
令和3年 10月1日	○準課相当の機関の新潟市文書館設置 (令和4年1月8日開館)	・歴史資料整備担当を廃止し、歴史的に重要な公文書等を適切に保存し、市民等の利用に供するための施設として北区太田に新潟市文書館を設置。

令和3年度 新潟市文化財調査概要

令和4年8月発行 (非売品)

編集・発行 新潟市教育委員会
(新潟市文化スポーツ部歴史文化課)
〒951-8550
新潟市中央区学校町通一番町602番地1
TEL (025) 228-1000 (代表)

印刷 有限会社スタッフラン
〒950-0211
新潟市江南区横越川根町3丁目13-23
TEL (025) 385-5291

